



第98号

平成29年3月14日

発行 奈良教育大学 附属中学校 育桜会  
編集 広報部  
印刷 (有)山田印刷

### 「附中への坂道」を 生涯の友として



附中に通ったことのある人に「直線と曲線」という言葉から何を連想しますか?と尋ねると、多くの人は、「附中への坂道」と答えるのではないかと思っています。

一条通りから狭間神社までの、緩やかな勾配の真つ直ぐな坂道、神社から学校までの、少し勾配がきつい、つら折れのよくな坂道。「附中への坂道」は、距離にして約六〇〇メートル、高度差、約三〇メートル。坂道を上りきり、少し下ると正門が待っています。正門の右手には、標高一〇〇メートルの運動場が広がります。そして、その北側には、白亜の「われらがまなびや」。学年が進むにつれ、一階から二階、二階から三階へと、教室の高度は高くなり、いよいよ三年生は、ここ佐保田の丘から飛翔していきま

「附中への坂道」は、み



### 「附中での学び」 主幹教諭 尾本 潤治

私は、奈良県内のいくつかの公立中学校勤務を経て、附中にお世話になり四年が過ぎました。私の附中の印象ですが、昨年度の卒業生が残してくれた「附中での私の成長」の中で、何人かがうまく表してくれていましたので、それらの言葉を借りたいと思います。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございませ

私は書道が好きです。しかし、書道の「道」は、何を表しているのかと、たびたび疑問に思います。色々な人の意見や考えを聞いても、その答えは十人十色。しかし、それでいいのだと思いません。道は一つではないと思うからです。人の数だけ、道が、生き方がある。ただ、道を歩むとき必要なのは、道導です。それは一冊の本や友人だったり、出来事だったりします。中学校生活を通して得た何か一つの道導があれば、それより嬉しいことはありません。

確かな元氣と勇氣をもらったのではないでしょうが、「附中への坂道」は、みなさんにとって、教室であり青春の「ページ」であつたと思います。「人の一生は重き荷物を負つて遠き道をゆくがごとし」という言葉があるように、誰もが、それぞれの荷物を背負つて生きています。いつも人間は何かを背負つて生きています。その荷物を放り投げることができません。一緒に上つていける者は、その姿に、微かな感動を覚え、「ならば、私も...」、「あと、もう少し...」、「ささやかではあるけれど

な人になつて下さい。誰かのしてくれたことに対して「ありがとう」という気持ちを抱いたとき、その気持ちを相手に伝えることのできる人になつてほしいと願います。家族や多くの先生方が今日まで支え見守つてくれた事も忘れないうちに、大切に思い出してください。

お子様の在学中はPTA活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。これからも未来ある皆さんの成長を見守り応援します。

私は、附中のように自由な校風の下で、真の学びを深く追求する学校は他に類を見ないと思つています。皆さんが「附中での学び」に自信と誇りをいただき、これからも、自分なりに「層深め、高め、さらになるステップアップを目指すこと」を願っています。

附中での学びは、これから遭遇するであろう様々な課題に立ち向かう大きな糧となり、附中の友は、かけがえのない財産として大きな支えとなるでしょう。今日この日を迎えるまで皆さんを支え励ましてくださったご家族の方々の感謝の気持ちを忘れず、また新たなステップで活躍されることを願っています。では、お元気で。卒業おめでとう。

### 『感謝する心を忘れずに』 育桜会会長 佐藤真理子



「卒業おめでとうございませ

と出会うことではない。どんな出会いも、無駄なものはありません。共に過ごしていく「人」を大切に思い出してください。

保護者の皆様、お子様のご卒業を心よりお祝い申し上げます。

三年一組 担任 中嶋 たや

三年二組 担任 若森 達哉

三年三組 担任 山本 浩大

「卒業おめでとうございませ

門出、それぞれ選んだ道は違つてしまふが自分を信じて歩んでください。そしてこれからも、これまで以上にたくさんの人

な人になつて下さい。誰かのしてくれたことに対して「ありがとう」という気持ちを抱いたとき、その気持ちを相手に伝えることのできる人になつてほしいと願います。

お子様の在学中はPTA活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。これからも未来ある皆さんの成長を見守り応援します。

私は、附中のように自由な校風の下で、真の学びを深く追求する学校は他に類を見ないと思つています。皆さんが「附中での学び」に自信と誇りをいただき、これからも、自分なりに「層深め、高め、さらになるステップアップを目指すこと」を願っています。

附中での学びは、これから遭遇するであろう様々な課題に立ち向かう大きな糧となり、附中の友は、かけがえのない財産として大きな支えとなるでしょう。今日この日を迎えるまで皆さんを支え励ましてくださったご家族の方々の感謝の気持ちを忘れず、また新たなステップで活躍されることを願っています。では、お元気で。卒業おめでとう。

三年四組 担任 長友 紀子

三年五組 担任 金川 実奈

### 「理想を高く掲げて」 副校長 谷口 尚之



「理想を高く掲げて」

理想を持っていないために滅びた民族はある。理想を持ったために滅びた民族はない。」

国優先や保護主義を説き、社会の既成権力に不満を持つ大衆から支持を得ている勢力がありま

もちろん、世の中の矛盾に気づき、社会をより

3年生のみなさん卒業おめでとう。附中で学んだことで、とにかく物事を考えるために時間をかけることを学んだと思います。それを活かして、とにかく自分に時間をかけて成長してください。

自分が選んだ未来に自信をもって、自分を信じて胸を張つて過つてほしい。先生はいつも、みなさんを応援しています。

「理想を高く掲げて」

理想を持っていないために滅びた民族はある。理想を持ったために滅びた民族はない。」

国優先や保護主義を説き、社会の既成権力に不満を持つ大衆から支持を得ている勢力がありま

もちろん、世の中の矛盾に気づき、社会をより

3年生のみなさん卒業おめでとう。附中で学んだことで、とにかく物事を考えるために時間をかけることを学んだと思います。それを活かして、とにかく自分に時間をかけて成長してください。

自分が選んだ未来に自信をもって、自分を信じて胸を張つて過つてほしい。先生はいつも、みなさんを応援しています。

3年生のみなさん卒業おめでとう。附中で学んだことで、とにかく物事を考えるために時間をかけることを学んだと思います。それを活かして、とにかく自分に時間をかけて成長してください。

自分が選んだ未来に自信をもって、自分を信じて胸を張つて過つてほしい。先生はいつも、みなさんを応援しています。

3年生のみなさん卒業おめでとう。附中で学んだことで、とにかく物事を考えるために時間をかけることを学んだと思います。それを活かして、とにかく自分に時間をかけて成長してください。

数学科 竹村 景生

生きていけば道に迷うことや戸惑いがやってくる。自分がこうしたいと感じる。自分が判断することが多い。でも判断の声はもう一つある。

その声は自分に静かに聞かされたときに訪れる。だが、あなたがどのようにな判断をしたとしてもそれは自分の道である。だから人生は楽しい。

英語科 松田 孝史

卒業おめでとう！ 私は卒業していい皆さんをとて羨ましく思っています。皆さんは広がる未来があつて、そこには新しい出会い、新しい学び、新しい役割が無数に待ち構えていることでしょう。それはとてもわくわくすることです。

ぜひその一つ一つを大切に、あなたの人生を大いに楽しんでください。

養護教諭 太田 菜都美

3年生のみなさん、卒業おめでとうございます。卒業してごみみなさんに、養護教諭として大切にしたいことは「よりよく食へ」「よりよく眠れ」「よりよく生活せよ」です。「よりよく食へ」「よりよく眠れ」「よりよく生活せよ」はみなさんが夢や目標に向かって進むための土台になります。

音楽科 川合 利幸

卒業おめでとう！ 論語に学ばずすなわち固ならずという格言があります。多くのことを学ぶことにより、視野が広がります。

また柔和さが芽生え頑固さが無くなります。学がことにより寛容になつて下さい。このことが人生を豊かにするでしょう。

技術科 葉山 泰三

卒業おめでとう！ 大切な節目の日に、私がかつての恩師から教えてもらい大切にしている言葉を紹介させて頂きます。

その言葉とは坂本龍馬が遺した「世の人は我を何とも言わば言え 我が成す事は我のみぞ知る」です。

保健体育科 甲谷 秀之

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。門出を祝つて、エールを送ります。幸せを掴む為には必ず努力が必要です。

養護教諭 松葉 加名

3年生のみなさん、卒業おめでとうございます。みなさんの前には、いくつもの道があります。どの道を進めばよいか迷つたり、あまりの遠さに尻込みしてしまうかも知れませんが、まず第一歩を踏み出さなければ前に進むことはできません。

道中、楽しいこともあれば辛いこともあるけれども、みなさんの将来へつながる道です。一歩一歩踏みしめて、大切に歩いていってください。

英会話

Dear Students, Thank you for making good memories and working hard in English class. Good luck in your future and may your dreams come true. Sincerely, Carys

チャーチ・キャリーズ・フランシス

英会話

To the graduating year. Thank you for being such great students. Remember to always be true to yourself and to be kind to others. Melissa

チャン・メリッサ

韓国公州大学附設中学校とのホームステイ交流

朝熊 仁司

娘が公州大学附設中学校との交流に参加させていただきました。娘を送り出す時には、娘にとつて初めての海外旅行であり、語学力など本当に大丈夫なのかと不安に思っていました。

しかし、先生方のお力添えもあり、無事にとつても良い顔をして帰ってきました。その時には、お迎えするのはまだまだ先と思つていましたが、その日は、あつという間にきました。

にこやかな笑顔と日本語でのあいさつをいただき、とても気持ちのよい娘さんをお預かりできたことと安心したのも束の間、何を話すにも言葉がうまく出てきませんでした。二日目に大阪市内観光に出かけました。スマホ

の助けを借りながら、何とかコミュニケーションをとっているうちに、だんだんお人柄もわかり、娘が1人増えたような気持ちになつてきたところで、もうお別れの時になりました。

とても短い時間でしたが、子どもにとつても私たちがとつても得がたい経験をさせていただきました。貴重な機会をいただきました。ありがとうございます。

韓国公州大学附設中学校 歓迎交流会

韓国公州大学附設中学校 歓迎交流会

1月14日(土) 韓国公州大学附設中学校から6名の交流生と引率の先生3名が附中にいられ、附中生の交流会を行いました。



この交流会は今年で5年目になります。附中生、先生方の協力の元、今年も小体育館で『附中縁日』を行いました。

三附属交流会のご報告

1月19日(木) 今回三附属交流会として初の試みでバスを貸し切つての社会見学を実施しました。

行き先は高槻市にある児童自立支援施設、大阪市立阿武山学園です。ここには様々な抱えた子供たちが入所し、寮担当職員(夫婦)が日常生活を共にし子供の

三年学年委員長 田中 有紀

本年度の活動をふりかえつてこの一年は多くの繋がりと発見に感謝の日々でした。

PTA活動を通して、いっつも力強く応援してくださる方、不言実行型で気づかないうちに助けて戴いた方など、先生方や保護者の方々の姿勢から、人として、親としてこのように誰かを支えたり、思いやったりできるという気持ちになつてきました。

『附中の友は一生の友』子供たちだけでなく私たちがこの繋がりを大切に、新しい環境に臨みたいと思つています。一年間ありがとうございました。

育桜会副会長 松山 淳子

今年度も保護者の方々のご理解・ご協力によりたくさんの方々の参加が実現しました。感謝申し上げます。

子供たちが附中生活を送る上で少しでも役に立てばとの思いから、保護者同士が協力し、そこからまた交流が生まれる。そんな光景が今年度もたくさん見られました。

今年度は「子供のメンタルヘルス」をテーマに、委員会活動、質問会、研修会の参加、その他、学校周辺通学路の危険箇所の確認、養護教諭増員の要望のサポート、冊子「健やかな成長をねがって」の発行等の活動をさせていただきました。

学校保健委員会 山本 美里

今年度は「子供のメンタルヘルス」をテーマに、委員会活動、質問会、研修会の参加、その他、学校周辺通学路の危険箇所の確認、養護教諭増員の要望のサポート、冊子「健やかな成長をねがって」の発行等の活動をさせていただきました。

文化体育部長 大川 香

今年度の活動は入部・ツディの保護者競技、文化のつどいで育桜会後援会合同バザー、秋の社会見学です。

部員一丸となり楽しみながら活動させて頂きました。先生方や保護者の皆様のご協力も頂き無事活動を終えることが出来ました。心より感謝申し上げます。

広報部 井上 奈々子

育桜会だよりと評議員会だよりの作成を、保護者の視点で作ろうと部員一同活動してまいりました。

広報部活動を通じ、子供達の活動を含め全ての活動は、教職員の皆様、保護者の皆様、温かいご協力支えがあつてこそだと感じました。

一年間無事に活動できましたことを皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

編集後記

ご卒業おめでとうございます。広報部員として様々な行事を取材させて頂きました。先生方、育桜会の皆様の素敵な思い出を記事に残す事が出来ました。

これも、先生方や本部役員の方々のお力添えがあったからだと部一同、心から感謝を申し上げます。

早いもので本年度最後の育桜会だよりになりましたが、先生方や子供達に近づけた充実した一年だったと思つております。

この一年読んで頂き有難うございました。



弾み、学校園を越えた有意義な情報交換の場となりました。



伝わつたのではないでしょうが。今回の交流会は、全員で20名程の参加者がありました。縁日もあり、とても賑やかな交流会になりました。

生活安全部 山下 協子

笑い盛り沢山で楽しかった部会。附中の坂を登ってくる子供たちの凛々しい姿を嬉しく見守つた立哨指導。思つた以上に楽しい一年間でした。

そして親子清掃活動で先生方や保護者の方々と沢山交流を深められたこと、心から感謝申し上げます。

